

田畑 和彦 TABATA Kazuhiko

たばた かずひこ

職位	専任教授
取得学位	経営学修士（平成2年3月）明治大学
最終学歴	明治大学大学院経営学研究科（博士後期課程）単位取得満期退学
専門分野	人事管理論、経営管理論、地域デザイン論、現代日本企業におけるモチベーションの創造と管理、日本人の勤勉意識の源流、中山間地域の産業振興
主な担当科目	経営管理総論、人的資源管理論、人間関係論、地域企業デザイン論
研究テーマ	・現代日本企業におけるモチベーションの創造と管理 ・日本人の勤勉意識の源流 ・中山間地域の産業振興
所属学会	比較文明学会、日本経営学会、日本経営倫理学会

教育・研究内容

専門は人事管理論である。人間に焦点を当てて、モチベーションの創造と管理、いわゆるモチベーション・マネジメントに研究の対象を置いている。それ故に、精神分析学や心理学研究の現在の到達点を踏まえつつ、それを人事管理に応用することで、在るべき人事管理を求めている。しかし、日本での人事管理の対象はあくまで日本人であることから、研究対象は日本人理解に多くの時間を割いている。すなわち、文化論的アプローチを踏まえて、その特性理解、対象理解に努めている。人間は文化的存在であり、文化によってその存在が強く規定されていると捉えるからである。そのため、研究を進めるに当たっては日本の宗教理解、すなわち原始神道や仏教さらには道教、儒教にまで及ばざるをえず、多くの時間を必要とするところである。また最近にあっては、農水省からの研究依頼を契機に、中山間地域の活性化も視野に入れるまでになっている。

著書

- | | | | |
|---|---------|---------|------|
| 1 | まなびのとびら | 平成25年3月 | 羽衣出版 |
|---|---------|---------|------|

学術論文

- | | | | |
|----|--|----------|---|
| 1 | ソ連経済における企業組織の改革－国有企業法の分析を軸に－（修士論文） | 平成2年3月 | 明治大学大学院経営学研究科 |
| 2 | ソ連経済における賃金企業制の意義 | 平成3年2月 | 明治大学大学院紀要第28集経営編 |
| 3 | 経営管理の民主化に関する国際比較－1970年代の日本とソ連を中心に－ | 平成5年2月 | 明治大学大学院紀要第30集経営編 |
| 4 | アメリカにおける従業員持株制度 | 平成6年2月 | 明治大学大学院紀要第31集経営編 |
| 5 | 経営管理の民主化と従業員持株制度－その意義と限界－ | 平成7年3月 | 『静岡学園短期大学研究報告』第7号 |
| 6 | 株式所有に対する従業員態度の本質とその決定要因
－キャサリン・J・クラインの所説によせて－ | 平成7年11月 | 『静岡学園短期大学研究報告』第8号 |
| 7 | 日本における従業員特殊制度の展開とその問題点 | 平成8年9月 | 『静岡学園短期大学研究報告』第9号 |
| 8 | 「能力主義管理」のもとにおけるわが国人事考課制度の「属人性」 | 平成9年3月 | 『静岡学園短期大学研究報告』第10号 |
| 9 | 「能力主義管理」の新たな段階－成果主義の可能性－ | 平成9年6月 | 『SGC教授学研究』No.7 |
| 10 | 日本のサラリーマンを勤勉へと誘う要因－「過労死」を生み出す背景の検討－ | 平成11年3月 | 『静岡産業大学国際情報学部研究紀要』第1号 |
| 11 | 日本企業の人事管理制度にみられる「イエ」社会の特徴について | 平成11年3月 | 『静岡産業大学国際情報学部研究紀要』第1号 |
| 12 | A Case Study of the Effectiveness of Distance Learning Materials in Higher Education and Suggestion for Improvement
（高等教育における遠隔教育の有効性事例と改善提案） | 平成11年10月 | 1999 IEEE International Conference on Systems, Man, and Cybernetics
October 12-15, 1999, Tokyo
International Forum Tokyo, Japan |
| 13 | 日本のサラリーマンの労働態様の決定因
－日本の企業における「過労死」因の検討－ | 平成12年3月 | 『経営論集』47巻第2・3合併号 |

14	江戸期大商家の奉公人管理の実態	平成13年2月	『静岡産業大学国際情報学部研究紀要』第3号
15	緑茶購買行動に関する消費者意識調査	平成13年4月	静岡県茶商工業協同組合(委託研究)
16	首都圏地区600社の緑茶専門店を対象とした販売と経営の実態調査	平成13年4月	静岡県茶商工業協同組合(委託研究)
17	緑茶の利用に関する調査	平成13年4月	静岡県茶商工業協同組合(委託研究)
18	21世紀型成功企業の成功要因 －ER(Employee Relationship)を軸とした考察－	平成14年2月	『静岡産業大学国際情報学部研究紀要』第4号
19	近代日本における商品生産の展開とその影響	平成16年2月	『静岡産業大学国際情報学部研究紀要』第6号
20	消費行動から浮き彫りにされる日本人の特性 －日本人はどうして「ブランドが好き」なのか－	平成17年2月	『静岡産業大学国際情報学部研究紀要』第7号
21	中山間地域の活性化と観光振興	平成17年3月	社団法人日本アグリビジネスセンター『広域農村総合整備基本調査「奥大井地域」』
22	日本人の他者依拠性とその一淵源としての宗教 －「関係体」としての日本人考－(査読付)	平成18年3月	『静岡産業大学情報学部研究紀要』第8号
23	森林療法の効用について－地域活性化施策としての可能性－	平成18年3月	社団法人日本アグリビジネスセンター『広域農村総合整備基本調査「奥大井地域」』
24	森林療法の効用について－地域活性化施策としての可能性－	平成18年3月	農林水産省関東農政局農村計画部農村振興課『広域農村総合整備基本調査報告書「奥大井地域基本計画」～水と森(森林・茶)の番人が創る癒しの里～』
25	母性原理と父性原理との相克	平成18年6月	トインビー・地球市民の会『21世紀とトインビー』
26	成果主義の失敗が意味するもの－日本社会に通底する母性原理との相克－	平成18年11月	比較文明学会『比較文明22』行人社
27	日本茶販売のマーケットとしてのアメリカーその販売可能性と輸出拡大戦略－	平成20年5月～平成20年12月	(社)静岡県茶業会議所『茶』(連載)
28	中山間地域活性化の視点(査読付)	平成21年3月	『静岡産業大学情報学部研究紀要』第11号
29	中国の大学マネジメントについて－廈門大学を事例として－(査読付)	平成21年3月	『静岡産業大学情報学部研究紀要』第11号
30	「まちかど博物館」－その存在意義と新たな活性化施策としての可能性－(査読付)	平成22年3月	『静岡産業大学情報学部研究紀要』第12号
31	藤枝駅北商店街の色彩調査と考察(査読付)	平成23年3月	『静岡産業大学情報学部研究紀要』第13号
32	商店街の活性化と景観についての一考察－地域の特性と色彩設計－(査読付)	平成24年3月	『静岡産業大学情報学部研究紀要』第14号
33	「みちの国・駿河」構想－静岡県中部地区における広域観光の在り方－	平成25年3月	中部地域経営会議
34	江戸期商家奉公人を勤勉へと駆り立てる制度的要因(査読付)	平成25年3月	『静岡産業大学情報学部研究紀要』第15号
35	「地域学」の位相－地域学は何を目的とする学問か－(査読付)	平成26年3月	『静岡産業大学情報学部研究紀要』第16号
36	川根本町「レールパーク構想」	平成26年6月	川根本町
37	現代の若者の「つながり」志向(1)－「希薄化」論の再考－(査読付)	平成30年3月	『静岡産業大学情報学部研究紀要』第20号
38	現代の若者の「つながり」志向(2)－「希薄化」論の再考－(査読付)	平成30年3月	『静岡産業大学情報学部研究紀要』第20号
39	「健康経営」戦略～導入の意義とその具体的運用～	平成30年4月	『中部未来』№97

学会発表

1	Some Feature of Ie Society as Observed in the Personnel Management System in Japanese Enterprises (日本企業の人事管理制度にみられる「イエ」社会の特徴について)	平成10年6月	ISCSC(International Society for the Comparative Study of Civilizations)第27回年次大会(於麗澤大学)
2	A Case Study of the Effectiveness of Distance Learning Materials in Higher Education and Suggestion for Improvement (高等教育における遠隔教育の有効性事例と改善提案)	平成11年10月	1999 IEEE International Conference on Systems, Man, and Cybernetics October 12-15, 1999, Tokyo International Form Tokyo, Japan (於東京国際フォーラム)

研究発表

1	中山間地域の活性化と観光振興	平成16年11月	農林水産省関東農政局広域農村総合整備基本調査全体委員会(於中川根町役場)
2	森林セラピーの効用についてー地域活性化施策としての可能性ー	平成17年12月	農林水産省関東農政局広域農村総合整備基本調査全体委員会(於川根本町山村開発センター)
3	地域活性化とまちかど博物館ー活性化主体としての可能性ー	平成23年4月	大井川流域まちかど博物館シンポジウム(於川根文化センターチャリム21)
4	「みちの国・駿河」構想ー静岡県中部地区における広域観光の在り方ー	平成25年3月	中部地域経営会議(於静岡グランシップ)
5	大井川と蓬萊橋	平成25年6月	蓬萊橋周辺整備促進協議会(於初倉行政サービスセンター)
6	まちかど博物館の役割とまちづくり	平成26年3月	大井川流域振興連絡(於川根文化センターチャリム21)
7	「やる気の創造ー仕事に向かう『心』を創るー」	平成28年4月	夢づくり東海道(於岡部宿大旅籠柏屋)
8	「健康経営」戦略ー導入の意義とその具体的運用ー	平成30年3月	中部地域経営会議(於静岡グランシップ)
9	自尊感情とボランティア	平成30年9月	藤枝市役所大会場
10	生産性高める「健康経営」	平成30年12月	日本経済新聞
11	大規模造成住宅団地における空き家の活用方法	平成31年3月	静岡庁舎大講堂
12	健康経営戦略	令和元年6月	東海労務2019年総会(於熱海大観荘)

書評

1	保坂俊司『宗教の経済思想』	平成19年11月	比較文明学会『比較文明23』行人社
---	---------------	----------	-------------------

受賞

1	第1回ベストティチャー賞	平成23年1月	静岡産業大学
2	第2回ベストティチャー賞	平成24年1月	静岡産業大学

依頼講演

1	静岡県中小企業経済同好会講師	平成14年10月	静岡県中小企業経済同好会
2	藤枝南ロータリークラブ勉強会講師	平成16年5月	藤枝南ロータリークラブ
3	ふじえだ商工未来塾講師	平成20年4月 平成22年2月	ふじえだ商工未来塾
4	JA大井川農業経営者育成塾講師	平成26年8月	JA大井川農業経営者育成塾
5	第18回東海・北陸商店街交流サミット講師	平成28年9月	東海・北陸商店街
6	国際ソロプチミスト藤枝 講師「20年後のあなたと対話する」	平成31年4月	国際ソロプチミスト藤枝

その他(社会活動等)

1	平成16年8月	農林水産省関東農政局広域農村総合整備基本調査委員(平成18年3月まで)
2	平成16年8月	静岡市産学交流センター運営協議会委員(平成18年3月まで)
3	平成18年3月	第3回国際O-CHA学術会議組織委員会レセプション委員会委員
4	平成19年7月	静岡県農業技術研究所茶業研究センター平成19年度研究高度化事業研究課題推進アドバイザー(平成22年3月まで)
5	平成20年4月	藤枝商工会議所未来塾顧問(平成22年3月まで)
6	平成20年8月	奥大井地域の元気再生プロジェクト推進会議委員(平成21年2月まで)

- 7 平成21年4月 静岡県立藤枝西高等学校学校評議員(平成24年3月まで)
- 8 平成22年4月 藤枝市商店街いきいき活動コンペ事業審査会委員(平成25年3月まで)
- 9 平成22年7月 大井川流域まちかど博物館推進委員会委員長(平成25年3月まで)
- 10 平成24年6月 中部地域経営会議「広域観光推進プロジェクト」ワーキンググループ座長(平成25年3月まで)
- 11 平成25年4月 川根本町レールパーク構想検討会議コーディネーター(平成27年3月まで)
- 12 平成25年8月 第7回東海地区高等学校生徒商業研究発表大会審査委員長
- 13 平成28年5月 静岡県立藤枝北高等学校評議員(令和3年3月まで)
- 14 平成29年6月 中部地域経営会議「健康経営」戦略プロジェクトワーキンググループ座長(平成30年3月まで)